Bose® FreeSpace Model 16 Loudspeaker 取扱説明書

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。
以下の内容に反した使用により損害が発生した場合、当社は責任を負いかねます。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

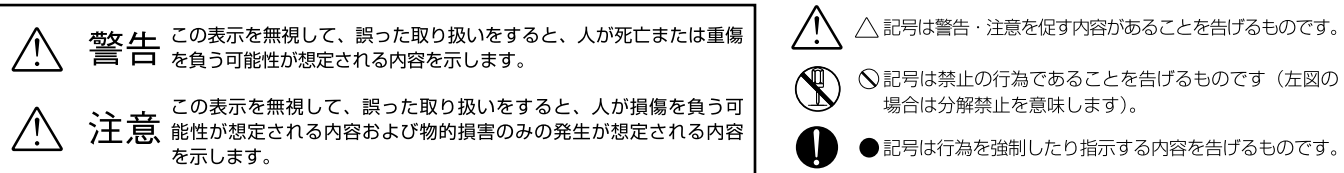
 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

 △記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

 ⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです（左図の場合は分解禁止を意味します）。

 ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告

取付ネジは、スピーカーおよびブラケットの重量を確認した上で天井、壁の材質にあったものを選んで取り付けを行ってください。強度が足りませんとスピーカーの落下により、けがや事故の原因となります。

高いところで作業される場合には、安定のよい場所を選び踏み台等のガタツキを確認した上、作業してください。不安定のまま作業されますと、転倒し、けがや事故の原因となります。

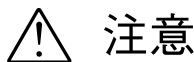
クランプ（はさみ込み部）は不安定な場所や、強度のないところなどクランプ部が抜け落ちてしまうところには設置しないでください。また、不十分な締め付け状態でのご使用はおやめください。落下し、けがや事故の原因となります。

配線および取付は、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。配線、取付を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。

熱器具や白熱灯の近く、直射日光のあたるところには設置しないでください。近くで使用しますと、火災や事故の原因となります。

<本製品>を分解したり、改造しないでください。強度等が失われ安全性が低下し、事故の原因となります。

当社推薦の対応スピーカー以外は取り付けないでください。事故の原因となります。

注意

振動の多い場所には設置しないでください。そのような場所で長時間使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。

角度固定部やスピーカー、ブラケット固定部は安全のため設置後1カ月程を目安に、再度増し締めを行ってください。

<本製品>の取り付けの際には、安全のため施工業者にご相談ください。

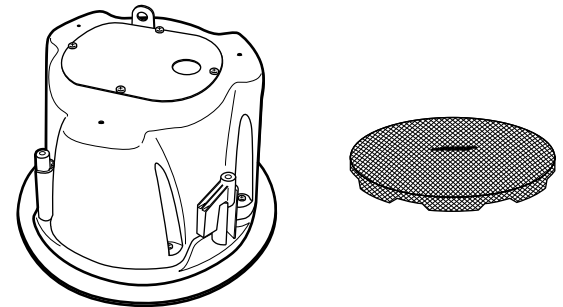
スピーカーを取り付けた後、スピーカーにより掛かったり、ぶら下がったりして重量を掛けますと転倒や落下などで、けがや事故の原因となります。

目を守るために、保護メガネ等を着用して作業を行うことをお薦めします。

天井内の奥行きと開口寸法について

スピーカーの入り込む天井内の奥行きは、ダクトや配管などの障害物を含めて天井からの深さが、190mm以上であることをお確かめください。開口寸法は、φ203mm（対応天井板厚5～30mm）です。

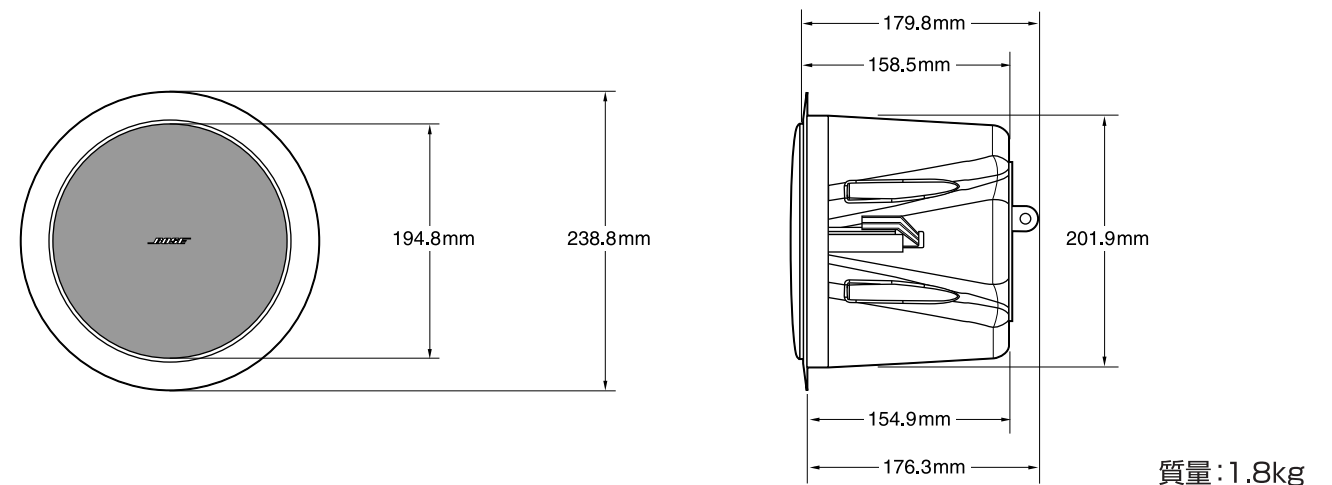
内容物を確認してください

もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。また、箱や梱包材は後日の修理メンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。

作業を始める前に

■本説明書を熟読の上、全体の手順をよく理解していただいてから作業にとりかかってください。

1. まず天井の構造が取り付けに合った場所かどうか確認してください。天井が強度的な問題や構造的に問題があるときは、補強や改造が必要になります。
2. 工具を用意してください。
   - ・天井穴開け用ノコギリ（ホールソーの使用をおすすめします）
   - ・⊕、⊖ドライバー、電動ドライバー（クラッチ付）
   - ・その他スピーカーの配線に必要な工具

寸法図

質量：1.8kg

故障の場合のお問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせは、ボーズ・サービスセンター株式会社　フリーダイヤル　0120-235-250
住所　〒206-0035　東京都多摩市唐木田1-53-9　唐木田センタービル
製品等のお問い合わせは、ボーズ株式会社、インフォメーションセンター　☎03-5489-0955
までご連絡ください。

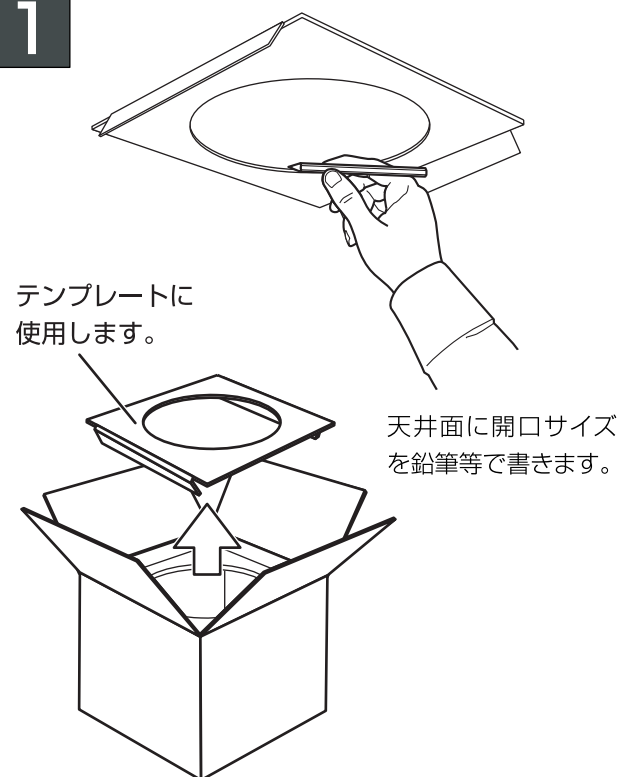
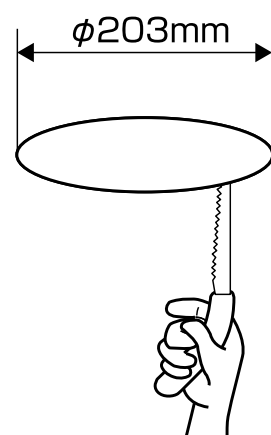
ボーズ株式会社　http://www.bose.co.jp/　〒150-0044　東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル　TEL 03-5489-0955

●説明の便宜上、イラストは原型と異なる場合があります。●弊社取扱以外の製品は、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

OM-1271
06・12-1K-F・1（I-M）

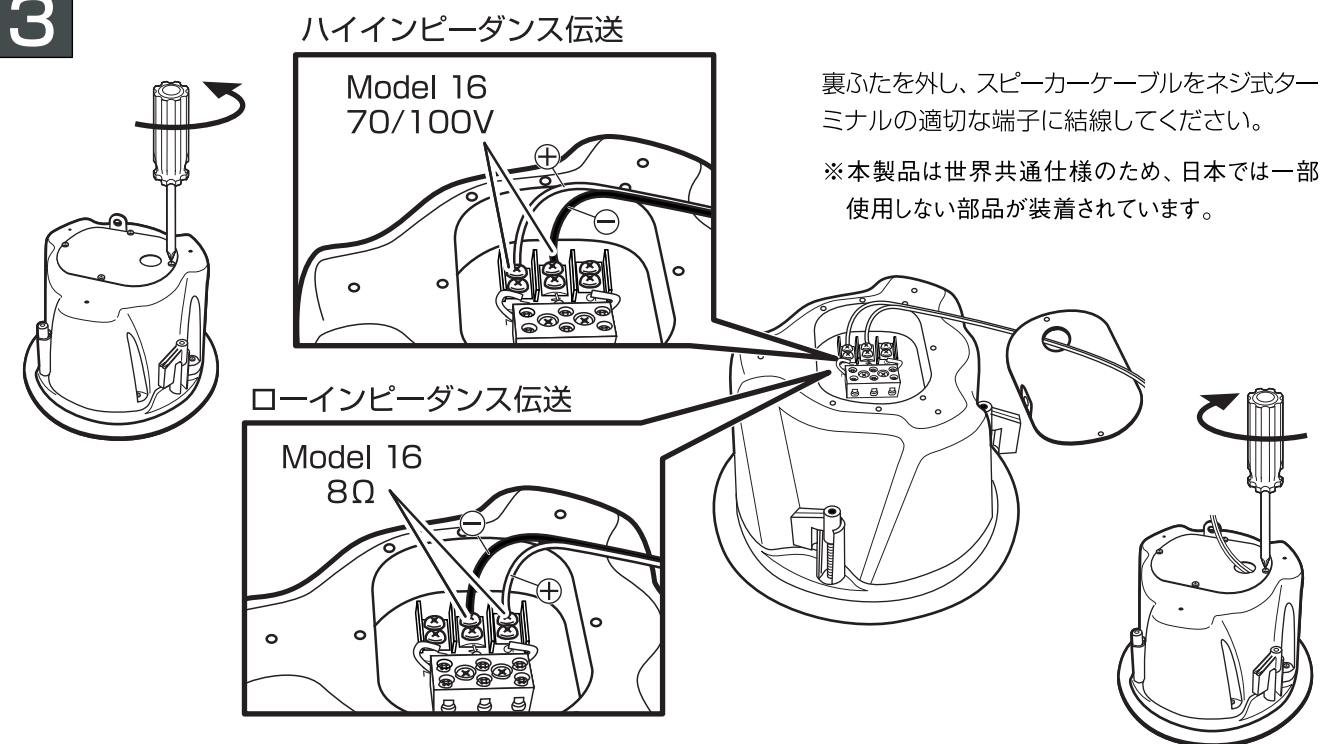
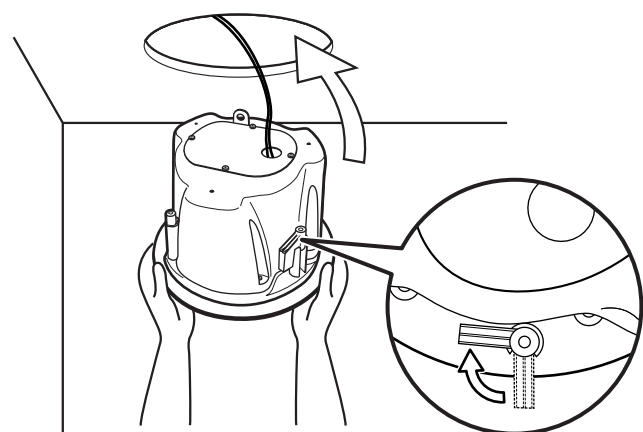
取付手順

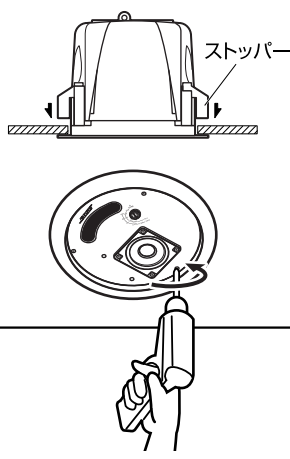
1

天井面に開口サイズを鉛筆等で書きます。

2

天井板の強度が、スピーカーの重量に耐えられることを確認してください。また、奥行きが190mm以下の場合は、取り付けられない場合がありますので、十分確認してください。強度、奥行きが十分であれば、天井を切り抜き、埋込孔をあけます（対応板厚は5～30mm、開口径φ203mm）。

3

裏ふたを外し、スピーカーケーブルをネジ式ターミナルの適切な端子に結線してください。

※本製品は世界共通仕様のため、日本では一部使用しない部品が装着されています。

4

スピーカー本体のストッパーが内側に閉じた状態であることを確認してください。

5

スピーカー本体をしっかり天井面に押付け、フロントキャビネットの２本のストッパー調節ネジを電動ドライバーの ⊕ でしめ付けます（ネジの回転が止まった状態で、ストッパーとキャビネットが天井板をはさみつけています）。

※電動ドライバーを使用する場合は、必ずクラッチ付きのものを使用してください。締め付けすぎるとストッパー部分が破損することがあります。

6

伝送方式と許容入力を選び切換スイッチを⊖ドライバーなどで回して選びます。

・ローインピーダンスの場合
８ OHMに合わせます。

・ハイインピーダンス（100V、70V）の場合

7

最後にグリルを取り付けます。